【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和6年7月24日(2024.7.24)

【国際公開番号】WO2023/074530
【出願番号】特願2023-556375(P2023-556375)
【国際特許分類】
H04W 4/06(2009.01)
H04W 36/08(2009.01)
H04W 48/16(2009.01)
【ＦＩ】
H04W 4/06 １５０
H04W 36/08
H04W 48/16 １３１

【手続補正書】
【提出日】令和6年4月26日(2024.4.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
マルチキャスト・ブロードキャストサービス（ＭＢＳ）を提供する移動通信システムにおいて無線リソース制御（ＲＲＣ）アイドル状態又はＲＲＣインアクティブ状態にあるユーザ装置が実行する通信方法であって、
単一周波数ネットワーク（ＳＦＮ）を構成する複数のセルから同一識別子を用いて送信されるＭＢＳ信号を受信することと、
セル再選択プロシージャにおいて、前記ＳＦＮを構成するセルを、前記ＳＦＮを構成しないセルよりも優先するように優先制御を行うことと、を有する
通信方法。
【請求項２】
前記優先制御を行うことが許可されることを示す通知をネットワークから受信することをさらに有し、
前記優先制御を行うことは、前記通知を前記ネットワークから受信している場合に限り前記優先制御を行うことを含む
請求項１に記載の通信方法。
【請求項３】
前記ＳＦＮにより提供されるＭＢＳセッションを示すＳＦＮ情報をネットワークから受信することをさらに有し、
前記優先制御を行うことは、前記ユーザ装置が受信中のＭＢＳセッションが前記ＳＦＮにより提供されることを前記ＳＦＮ情報が示す場合、前記セル再選択プロシージャで用いる周波数優先度として、前記ユーザ装置の現在のサービングセルが属する周波数を最高優先度に決定することを含む
請求項１又は２に記載の通信方法。
【請求項４】
前記ＳＦＮを構成する各セルの識別子を含むリストをネットワークから受信することをさらに有し、
前記優先制御を行うことは、前記セル再選択プロシージャにおいて、前記リストで示さ

れるセルを、前記リストで示されないセルよりも優先して再選択するようにセル再選択を制御することを含む
　請求項１又は２に記載の通信方法。
【請求項５】
　前記ＳＦＮを構成する隣接セルを再選択した場合、前記隣接セルからのマルチキャスト制御チャネル（ＭＣＣＨ）の受信を省略して前記隣接セルからマルチキャストトラフィックチャネル（ＭＴＣＨ）を受信することをさらに有する
　請求項１又は２に記載の通信方法。
【請求項６】
マルチキャスト・ブロードキャストサービス（ＭＢＳ）を提供する移動通信システムにおいて無線リソース制御（ＲＲＣ）アイドル状態又はＲＲＣインアクティブ状態にあるユーザ装置であって、
単一周波数ネットワーク（ＳＦＮ）を構成する複数のセルから同一識別子を用いて送信されるＭＢＳ信号を受信する受信部と、
セル再選択プロシージャにおいて、前記ＳＦＮを構成するセルを、前記ＳＦＮを構成しないセルよりも優先するように優先制御を行う制御部と、を備える
ユーザ装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００７３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００７３】
　通常の測定報告では、セルを対象として測定及び報告が行われる。例えば、ＵＥ１００は、各セルが送信するＳＳＢ（Ｓｙｎｃｈｒｏｎｉｚａｔｉｏｎ　Ｓｉｇｎａｌ／ＰＢＣＨ　ｂｌｏｃｋ）に対する測定を行う。ＳＳＢは、プライマリ同期信号（ＰＳＳ）、セカンダリ同期信号（ＳＳＳ）、復調参照信号（ＤＭＲＳ）、及び物理ブロードキャストチャネル（ＰＢＣＨ）を含む。ＰＢＣＨは、ＭＩＢを伝送する。測定される受信品質は、例えば、参照信号受信電力（ＲＳＲＰ）、参照信号受信品質（ＲＳＲＱ）、及び／又は信号対干渉雑音比（ＳＩＮＲ）である。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１０４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１０４】
　このような前提下において、ＲＲＣアイドル状態又はＲＲＣインアクティブ状態においてＳＦＮからのＭＢＳ受信を行うＵＥ１００は、ＳＦＮを構成するセルを再選択候補とすることで継続的なＭＢＳ受信を行うことが容易になる。